

質 問 回 答 書

- ・公告番号: No. S028
- ・工 事 名 : 神田取水場受変電設備更新工事
- ・工事場所: 員弁郡東員町地内

番号	質 問 事 項	回 答
1	取水停止時間(全台停止)はどの程度可能でしょうか? (最大何日間・時間)	取水全台停止時間は1回最大6時間(10時~16時)を想定しています。連続した日数では停止不可です。
2	取水停止 不可期間はありますか?	取水停止不可期間は7月~9月を想定しています。 なお、詳細な期間は水運用に応じて打合せにより決定するものとします。
3	昼間運転台数・夜間運転台数を御教授ください。	昼夜問わず、水運用の状況に応じて、1台~2台の運転を切り替えます。
4	取水P運転台数切替のタイミング(期間)をご教授ください。	水運用の状況に応じて切り替えます。
5	現地作業開始を平成30年5月以降から実施させて頂いても宜しいでしょうか?(3月機器 部分完成済の為)	貴見解のとおりです。 ただし、取水停止の伴う作業は取水停止不可期間には実施不可とします。
6	特記仕様書には記載がありませんが機器配置図(4/16)に神田2号井監視盤撤去の記載がありますが今回工事で撤去対象でしょうか? (撤去のみで処置等不要?)	今回の撤去対象です。
7	盤の設置位置は元位置設置と考えれば宜しいでしょうか?	貴見解のとおりです。
8	今回工事に制御系・負荷等のケーブル更新がありませんが全て流用でしょうか?絶縁抵抗値等問題ない状況でしょうか?	制御系・負荷等のケーブルは全て流用です。
9	PASとSOG装置間の専用ケーブルについて記載がありませんか更新で宜しいでしょうか?	貴見解のとおりです。
10	仮設置中は発電機からの負荷供給はなしと考えても宜しいでしょうか? (16/16 仮設ケーブルリストに計上なし・仮設制御ケーブル計上なし)	仮設期間中の発電機からの負荷供給は必要です。

質 問 回 答 書

- ・公告番号: No. S028
- ・工 事 名 : 神田取水場受変電設備更新工事
- ・工事場所: 員弁郡東員町地内

番号	質 問 事 項	回 答
11	仮設期間中のSOG保護は休止と考えるも宜しいでしょうか? (既設SOG移設なし・仮設制御ケーブル計上なし)	仮設期間中のSOG保護は必要です。 仮設盤設置時に引込柱の気中開閉器更新 (SOG制御装置箱設置を含む) することを想定をしています。
12	仮設期間中の監視項目は別途打ち合わせと記載がありますが仮設制御ケーブルの計上がありませんが追加事項でしょうか?	別途協議とします。
13	取水ポンプの運転方案をご教授ください。	手動に関しては回答番号3のとおりです。 その他別図1 既設取水ポンプ運転方案 (参考) のとおりです。
14	遠方監視設備装置(子局)TM/TM盤のインターフェース項目(デジタル・アナログ)をご教授ください。	別表1 信号項目表 (参考) のとおりです。
15	取水ポンプの運用方法 (自動モードでの運転台数等) をご教示願います。	回答番号13のとおりです。
16	切替期間中において、通常の取水ポンプの運用方法 (自動モードでの運転台数等) と異なる運用が可能であればご教示願います。 (神田取水場以外の取水場の運用で、神田取水場の送水量を減らせるなど)	前日に配水池の水位を上昇させておき、切替作業中は神田取水場の取水を停止します。停止許容時間は回答番号1のとおりです。
17	受変電設備の切替では全停電が必要になります。設備停止 (ポンプ全台数停止) 可能な時間、時間帯、時期等条件をご教示願います。	回答番号1、2のとおりです。
18	現地工事は平成30年度に行いますが、現地工事の実施時期について制約があればご教示願います。	回答番号2のとおりです。
19	第三章 工事施工 第2条 機器据付工 2. 基礎コンクリート及び防油堤の記載がありますが、今回、既設コンクリート基礎 (スラブ) に設置することと想定しますがよろしいでしょうか。	貴見解のとおりです。

質 問 回 答 書

- ・公告番号: No. S028
- ・工 事 名 : 神田取水場受変電設備更新工事
- ・工事場所: 員弁郡東員町地内

番号	質 問 事 項	回 答
20	設計書 3号明細書に波付硬質合成樹脂管の用途について御教示願います。配線図より用途は仮設高圧ケーブルの保護用とし、本設の管路は既設流用と考えますがよろしいでしょうか。	参考数量書についての質疑は受け付けません。
21	設計書記載以外の使用ケーブルの数量をご教示願います。	参考数量書についての質疑は受け付けません。
22	コントロールセンター動力設備盤(1)・動力設備盤(2)電灯設備盤の負荷容量をご教示願います。	特記仕様書 第2章 第1条 1-11、1-12、1-13に示す各盤のユニット構成より想定してください。
23	<p>以下機器の各負荷容量をご教示願います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 動力制御盤(1) 負荷名称: 発電機用電源、制御用直流電源、オイルクーラファン、吸気ファン、排気ファン、神田2号井取水弁</p> <p>2. 動力制御盤(2) 負荷名称: 換気扇1、換気扇2、取水弁電源</p> <p>3. 電灯設備盤 負荷名称: テープヒータ、電灯、計装電源、盤内灯、バルブコントローヒータ電源、場内水銀灯</p>	回答番号22のとおりです。

別図1 既設取水ポンプ運転方案(参考)

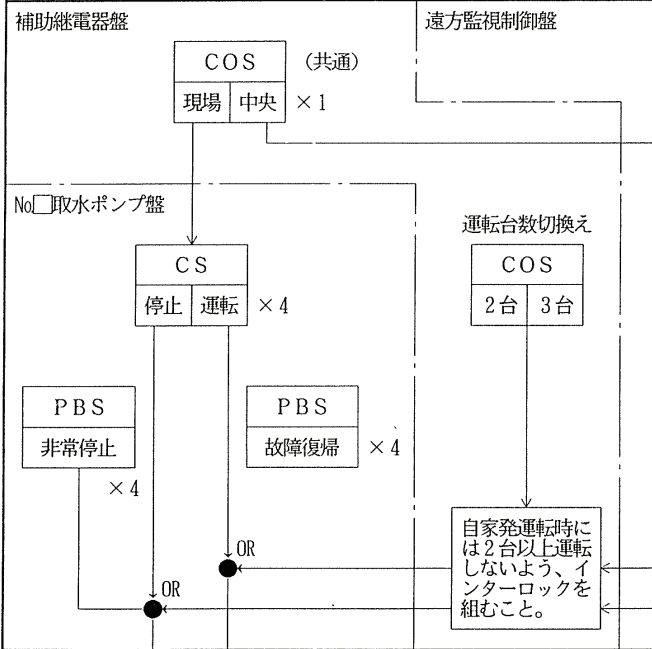
設備名称	神田取水場
------	-------

負荷名称	台数	容量	備考
No.□取水ポンプ	4	75,55 kW	各2台

負荷名称	台数	容量	備考

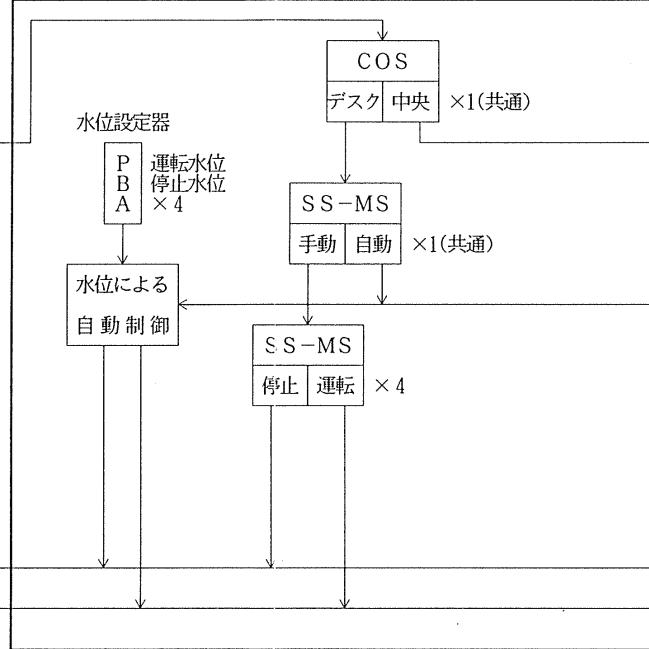
神田取水場

盤名称	盤記号	工事区分
No.□取水ポンプ盤	LP-□	神田取水場 電気設備工事



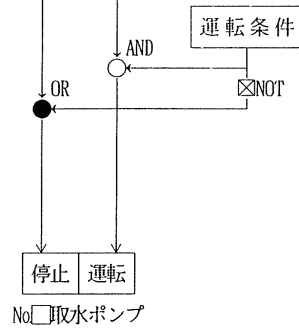
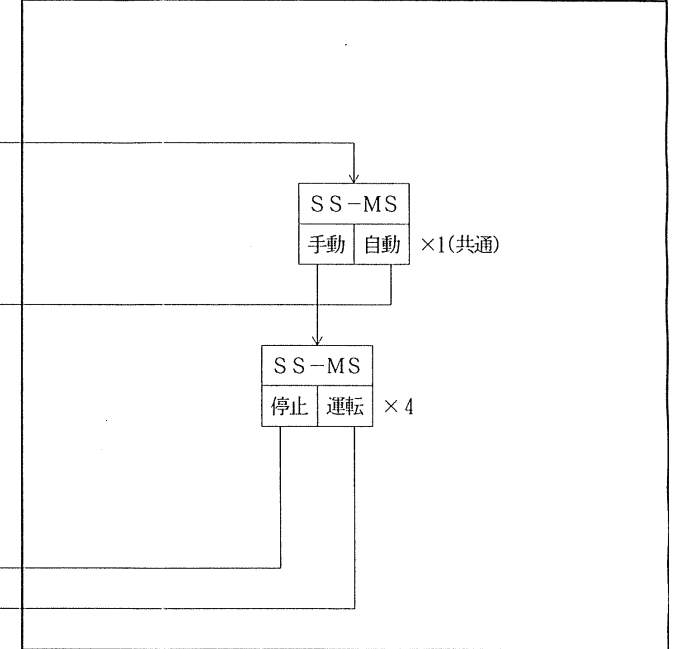
小牧水源地

盤名称	盤記号	工事区分
神田取水場 遠方監視制御盤(親局)	TM-2	既設



水源管理センター

盤名称	盤記号	工事区分
小牧水源系 監視画面		既設



- 運転条件
1. 保護Ry動作中でない (3E, ELR, MCCB)
 2. 同時起動でない
 3. 該当ポンプ取水井低でない。(中央モード時)
 4. 1台目起動時流量調節弁全閉 (中央モード時)
 5. 自家発電時3台目起動でない (自家発電時)
 6. 自家発電時商用復電でない (自動モード時)
 7. 渋滞でない (人-△起動)

注) 自動時に自家発より商用に切替える場合は、ポンプを全台停止後切替えが行われるよう自動回路を組むこと。

